

第 66 回 機械システム部会 例会開催の御案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、題記 第 66 回例会を下記の通り開催致しますので、御案内申し上げます。
今回の講演会は、まず講演 1 では重工業メーカーで経験した回転機械の振動問題や海外経済支援を通じた各種苦労話を また講演 2 では近年工業経営上ますます重要となってきた技術士と安全技術士について、ベテラン技術士 2 名が講演します。また講演会に引き続き、各方面で御活躍されている皆様の交流を深める為に、懇親会も実施致します。

今年度も上半期の終盤に近づき、御多用の折とは存じますが、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催日時

平成 29 年 9 月 9 日 (土) 講演会 13:30 ~17:00 懇親会 17:30 ~19:30

2. 例会会場

大阪科学技術センター 6 階 600 号室

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 電話 06-6443-5316

URL : <http://www.ostec.or.jp/>

アクセス：大阪市営地下鉄 御堂筋線・四つ橋線・中央線 本町駅
2 番出口より西へ徒歩 7 分又は 28 番出口より北へ徒歩 3 分

懇親会場

アリスロード

〒541-0048 大阪市中央区瓦町 4 丁目 5 番 9 号 井門瓦町ビル B 1

電話 06-6202-2299

3. 例会プログラム

13:00~ 受付

13:30~13:35 機械システム部会長よりご挨拶

13:35~14:45 講演 1 エンジニア半生『時系列』～回転機械と共に～
藤原恒夫 技術士 (機械、総合技術監理)

14:45~15:00 質疑応答

15:00~15:15 休憩

15:15~16:25 講演 2 「技術士と安全技術」
増田武司 技術士 (経営工学)

16:25~16:40 質疑応答

16:40~16:55 アンケート記入・回収、事務連絡 (次回以降の例会案内等)

17:00 頃 集合写真撮影 (会場前) → 懇親会場へ移動

4. 講演概要及び講師略歴

【講演1】 エンジニア半生「時系列」～回転機械と共に～

講師 藤原 恒夫 技術士（機械部門、総合技術監理部門）
講師略歴 1948年8月 神戸市生まれ
1972年3月 同志社大学工学部機械工学科卒
4月 三菱重工業株式会社入社 高砂製作所配属
ポンプ事業（国内・輸出）関連業務他に従事
2004年3月 三菱重工業株式会社定年退職
4月 三菱重工プラント建設株式会社入社
三菱重工グループ会社各社（三菱重工環境エンジニアリング、三菱
重工メカトロシステムズ、三菱重工環境化学エンジニアリング等）
2015年5月 日笠工業株式会社 技術総括部 顧問

講演概要 三菱重工業(株)に入社（1972年）以来、同社定年退職（2004年）まで三十有余年、ひたすら回転機械関連の事業に携わりました。その間振動に起因する重大事故を始め難解な諸問題にも遭遇しましたが、幸い周りの方々の協力を得て何とか乗り切つて来ました。この度の講演会を機に、特にポンプを中心とした回転機械に纏わる経験談をお話したいと思います。また ODA（途上国経済援助）を通じて滞在したアフリカの僻地での仕事など、三菱重工社員では珍しい経験もしていますので、それらの苦労話なども交えて紹介したいと思います。

【講演2】 「技術士と安全技術」

講師 増田 武司 技術士（経営工学）

講師略歴

大阪府立浪速大学（現 大阪府立大学）機械科卒 技術士（経営工学 8751）
CSP労働安全コンサルタント（機-462）
JICA品質MS審査員、CEAR環境MS審査員、IRCA労働安全衛生MS審査員として登録。日本技術士会近畿本部経営工学部会、同ISO研究会、同機械システム部会等に所属。現在 経営工学部会顧問。
1953年（株）ダイヘンに入社、在籍中にサブマージ溶接機、自動溶接装置、自動車生産ライン等を設計。1989年～東京ダイヘン（株）、ダイヘンスタッド（株）取締役、常務取締役として在任、この間にJIS製品の認可工場の建設・設備設計・認可までを担当。

1998年増田技術士事務所、2000年増田労働安全コンサルタント事務所を開設、現在に至る。
講演概要 ものづくりの現状は、あらゆる面で革新の嵐が吹いていると言える。しかしものづくりの本質（使命）には、過去からも大きく変わっていない点もあるように思われる。その1つが、ものづくりを通じて社会に貢献すべきものは「安全・安心」を社会に提供することであると考えます。

そしてこのために必要なことは、設計段階におけるデザインレビュー（DR）に安全課題を含め、より DR を完全に仕上げることにあると考えた。

そこで問題提起の意味も含め、デザインレビューにおける検討課題を取り上げ、整理してみたので発表する。

6. 参加費

講演会： 日本技術士会会員 又は 準会員 1,000円、 非会員 2,000円

なお、新規合格者は例会参加パスポートを受付で提示頂ければ、参加費は無料です。

また、WEBでの申し込み時、通信欄に「例会参加パスポート有」とご記載下さい。

懇親会： 4,000円（新規合格者特典はありません）

7. 参加申し込み方法

日本技術士会近畿本部機械システム部会WEBサイトにアクセス（青字アドレスをクリック下さい）。

<http://www.ipej-knk.jp/bukai/kikai/kikai-gyouji.html>

① 2017年9月9日「例会参加申し込み」画面に所定の項目を入力して下さい。

② 「確認」を押して、送信して下さい。

なお、講演会、懇親会の両方に不参加の場合はご連絡不要です。

以上